

2023 年度(令和 5 年度) 第7回 生産技術委員会 議事要旨(案)

I.日 時 令和5年12月8日(金)午後 3 時から 5 時まで

II.場 所 木住協 6 階会議室及び ZOOM 開催

III.出席者(敬称略、順不同、※印は ZOOM 出席)、アンダーラインは欠席者

(委員出席:23名+委任状9名+オブザーバー3名+事務局2名)

主 査:秋山 哲一(東洋大学名誉教授)、

委員長:秋本 正人(住友林業株)、副委員長:中藤 栄顕(ボラテック株)、

委員:瀧澤哲也(住友林業株)、谷口哲哉(株日本ハウスホールディングス)、※榆井 洋(古河林業株)、

※北崎 直行(株AQ Group)、杉山 勝也(ボラテック株)、馬場 久尋(住友林業株)、

高橋 明久(タカノホーム株)、堀口 晃(ボラテック株)、※渡邊 邦夫(サーラ住宅株)、

※久野 幹洋(ニチハ株)、遠藤 龍司(BXカネシン株)、澁谷 佑介(YKK AP株)、

※池田 昌彦(旭ファイバークラス株)、落合 貴志(株小田急ハウジング)、※熊谷 淳一(住友林業ホームテック株)、

伊藤 康博(株AQ Group)、※内山 岳彦(株エー・エス・ディ)、※貫戸 雄貴(株タナカ)、

※池田 啓輔(ミサワホーム株)、吉川 誠二(株ハウゼコ)、松本 明美(松本設計ホールディングス株)、

小寺 努(エスケー化研株)、鎌田 広道(株アールシーア)、※工藤 俊美(近藤建設株)、

折笠 定勝(株エー・エス・ディ)、※佐々木 直史(株LIXIL)、清田 耕平(株エヌ・シー・エヌ)、

氏居 亮平(新進建設株)、小川 泰史(株細田工務店)、原口 誠(住友林業株)、

後上 知之(株カナイ)、小瀧 悠馬(株エバーサルホーム)、※市川 真(ナイス株)、

※今倉 秀樹(ジャパンホームシールド株)、※高橋 英教(株一条工務店)、※北村 忠男(日本住環境株)、

河合 宏(株ファイブ イズホーム)、※市川 伸展(代野本寛(ヤマト住建株))、※大森 真司(ミサワホーム株)、

オブザーバー:武永 祐嗣(株プラネックス)、川内 一毅(株プラネックス)、

逆瀬川 博(株住宅審査補償事業)、佐々木 徹(住宅保証機構株)、

浜本 和明(福井コンピュータアーキテクト株)、小山 義幸・高島 雅人(株アンドパッド)

事務局:小田嶋良一、松澤ひろ美

【報告・議事事項】

1. 前回議事録の確認

(資料2)

・読み上げ省略。加筆修正なし。

2. 各WG進捗報告(建設副産物・安全衛生CS・リフォーム・生産管理・合否)

(資料3-1~6)

【建設副産物WG】

・・・(馬場リーダー)

・11月に新たに石綿法令対応の新たな動画をアップした。半月で136回の視聴。参考に視聴をして下さい。

・和歌山の産業廃棄物処理業の会社で、従業員である外国人の在留期限が過ぎていた事が発覚した。

会社役員が逮捕され、行政処分として、業務停止になる可能性もある。

排出事業者の責任に影響がでることもあるので、マニフェストの管理をしっかりと実施する。

・(瀧澤委員)トラックの荷役作業時における安全対策が強化されます。今まで5トン以上の車両が対象だったが、2トン以上の貨物自動車に対象が広がった。2023年10月から作業者の保護帽や昇降設備が義務化された。

・(武永OB)テールゲートリフターの特別教育が義務化され、2024.2月から実施予定。その他の規定は、

2023.10月から施行されている。

【安全衛生・CS WG】

…(瀧澤リーダー)

・「お客様の不安を安心に変えるコツ」について、議事をすすめている。年度内には、形をお示ししたい。

【リフォームWG】

…(小田嶋)

- ・既存住宅状況調査技術者講習の申込者は238名。今年度更新必要な技術者が467名のうち、更新講習は199名の申込頂く。引き続き受講のご案内をしてゆく。
- ・リフォーム版施工管理チェックポイントマニュアル作りも少しずつ進んでいる。

【生産管理WG】

…(小田嶋)

- ・中期計画の中で、工事監理に関する取り組みを追記。
- ・CCUSの技能者登録は130万人と、3人に1人が登録した。就業履歴やレベル判定の任数を見る限り、現場の利用は進んでいない。
- ・建築大工技能者等検討会で、建築業に入職した技能者や雇用する企業、教育機関にアンケートを実施した。アンケートデータを共有した。
- ・施工管理チェックポイントマニュアルの改訂を行い、新たに4版として印刷する。1種会員にはサンプルとして送付して残りは、引き続き書籍販売する。YouTubeで、解説動画も配信しているので、社内でご活用下さい。
- ・安衛法30条の毎作業日巡視に関する、遠隔巡視のあり方検討の中で、ナイス・近藤建設・ボラテックにて、ヒアリングにご協力頂いた。厚労省では、遠隔巡視実現にむけて課題の把握に取り組んでいる。

3. 令和6年度生産技術委員会中期計画について

(資料4)

- ・施工管理WGでは、「設計施工一貫の工事請負契約における工事監理のあり方」を検討し、セミナーにつなげる。
- ・安全衛生CSWGでは、「お客様の不安を安心に変えるコツ」を作成後、セミナーを開催する。「安全管理実務者マニュアル」も法改正に対応する改訂を検討し、セミナー開催を計画する。
- ・建設副産物WGでは、引き続き、石綿関係の情報整理。
- ・リフォームWGでは、リフォーム版の施工管理チェックポイントマニュアルの制作とセミナーの企画。買取再販は削除し、定期点検や修繕に関する取り組みに変更

4. CCUS最新の取り組みと状況について

(資料5)

- ・技能者登録が130万人に達した。事業者の登録は16万社、登録履歴は1か月で480万回となっている。今後、登録履歴のビックデータを取り扱うため、システムの改修を計画している。
- ・(秋山主査)職人の個人データを流通させると、引き抜き等に使われる可能性があるので、注意が必要。
- ・職種別の登録状況はばらつきが大きい。大工職は登録率が低い。登録率は国勢調査が分母になっているので、CCUSの登録している職種と必ずしも整合していない可能性がある。技能実習生の数も、国勢調査に入っていないと思われる。
- ・ほとんどの職人は登録しただけのレベル1の方で、122万人がレベル判定をしていない。利用状況の改善が今後の課題。

5. 安全管理活動支援事業について(建災防)

(資料6)

- ・建災防では、個社へ出向いて、安全パトロールや安全講和を実施している。厚労省の補助事業でしてい

るので、費用は掛からない。詳細は直接各地の建災防にお問い合わせを。

6. 「森林環境税・森林環境譲与税」に関するセミナー (資料7)

- ・日本ウッドデザイン協会にて主催のセミナーのご紹介。

7. 技能実習制度及び特定技能制度の在り方に関する有識者会議 最終報告 (資料8)

- ・最終報告書がまとめられ、概要資料を共有する。技能実習生の基本的な考え方が示された。

8. 宅地内排水工事について(東京都下水道局) (資料9)

- ・宅地内の排水設備の工事は、届出が必要で、指定業者にて施工することになっている。

9. 遠隔巡視に関する特定元方事業者ヒアリング調査(建災防) (資料10)

- ・安衛法の毎作業日巡視の遠隔巡視が可能か検討している。今回木造住宅の中小企業からの情報もヒアリングして頂いた。今後、遠隔巡視が住宅現場でも使えるルールになるよう協力してゆきたい。

【その他】

- ・国交省では、一人親方の働き方に関する実態調査を実施している。本日、アンケート調査依頼が住団連経由で届きましたので、ご協力をお願いします。
- ・2025年の4月から4号特例の見直しが実施される。構造の仕様規定について、公布が遅れそうとのこと。施行の1年前の公布でないと現業に支障がでるため、今後の情報に注視している。

【フリーコメント】

(11・12月度はなし、10月度委員会ではNO.19～30の委員様まで実施)

- ・(秋山主査)現場のリモート化については、厚労省系の話と、国交省の現場検査の話とがある。大手ハウスメーカーでは、建災防の発表にあったような、リモート化の取組みがされている。生産性向上の観点から、両方とも必要な取り組みとなる。今回の資料10の調査結果は有意義な資料となる。今後の国の制度の変化に個社がどのように対応してゆくか、この委員会での重要な役割となる。

以上

【次回 令和5年度第8回生産技術委員会・WG】

- | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|
| ・生産技術委員会 | 令和6年 1 月 12日(金)15:00～17:00(木住協 会議室) |
| ・建設副産物WG | 令和6年 1 月 9 日(火)13:00～15:00(木住協 会議室) |
| ・安全衛生CS WG | 令和6年 1 月 9日(火)15:00～17:00(木住協 会議室) |
| ・リフォームWG | 令和6年 1 月 11日(木)10:30～12:00(木住協 会議室) |
| ・生産管理WG | 令和6年 1 月 12日(金)13:00～14:30(木住協 会議室) |
| ・合否委員会(12月の講習合否等):令和5年12月下旬(書面開催予定) | |